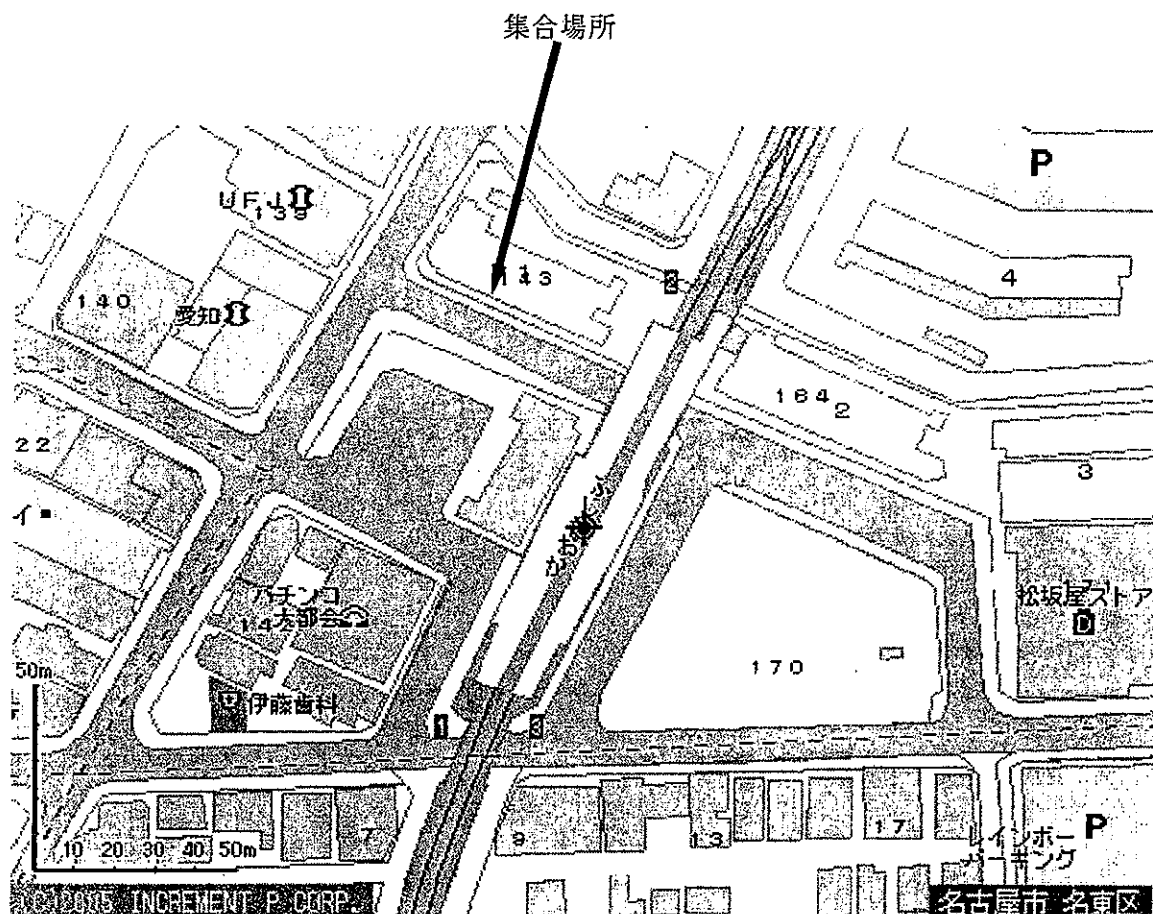


## 総合看護学生集合場所



- 1 訓練実施日時  
平成17年2月20日(日) 午前10時から正午まで
- 2 訓練実施場所  
学校法人愛知医科大学グラウンド(長久手町)
- 3 集合場所  
地下鉄東山線 藤ヶ丘駅  
愛知医科大学スクールバス バス停
- 4 集合時間  
午前8時

平成 16 年度厚生労働省科学研究（新興・再生感染症研究事業）  
国内での発生が稀少のため知見が乏しい感染症対応のための技術的基盤整備に関する研究  
分担研究報告書

対 NBC 災害（炭ソ菌の場合の例示）演習計画の一例

分担研究者 志方 俊之 帝京大学 法学部教授

**研究要旨** NBC兵器は核兵器・生物兵器・化学兵器の特性を使用した兵器の総称であり、俗に言う大量破壊兵器である。

核兵器では、濃縮技術がないと実際には作れないといわれるウラン 235 に関して闇市場の存在が明らかとなっているうえに、旧ソ連から携帯型の核兵器が行方不明になっている噂もあり、核兵器が拡散している現状にある。また、生物兵器及び化学兵器は、人道的見地から現在では使用が禁止されているものの、核兵器に比べ簡単に製造でき、大量に生産できる性質がある。

これらの兵器は、使用されると人間の力ではコントロールできず、被害がどこまで及ぶかわからない特徴を有する。そこで市民グループや防災機関が、演習を通じ NBC 災害（炭ソ菌）対処における問題点及び課題を発見し、今後の問題解決及び地域防災・防犯力の強化に資することを目的として演習を行った。

潜伏期間が 1 日～7 日程度といわれる炭ソ菌を想定した空気感染による目に見えない大量破壊兵器に対して、防災機関などや市民がいかに対応すべきかについての課題が明らかとなった。

はじめに

NBC兵器は「NUCLEAR」（以下核兵器）・「BIOLOGICAL」（以下生物兵器）・「CHEMICAL」（以下化学兵器）の特性を使用した兵器の総称であり、俗に言う大量破壊兵器である。

核兵器では、濃縮技術がないと実際には作れないといわれるウラン 235 に関して闇市場の存在が明らかとなった。更には、旧ソ連から携帯型の核兵器が行方不明になっている噂もあり、核兵器が拡散している現状にあると認識している。

また、生物兵器及び化学兵器は、人道的見地から現在では使用が禁止されているものの、核兵器に比べ簡単に製造でき、大量に生産できる性質がある。一例を挙げると、生物兵器の中には、細菌兵器にあたる炭素・赤痢、ウイルス兵器の天然痘・オウム病等、化学兵器の中には、神経に影響を及ぼすサリン・タブリン、びらん系のルイサイト・マスタード、呼吸器系に影響を及ぼすホスゲン等がある。

これらの兵器は、使用されると人間の力ではコントロールできず、被害がどこまで及ぶかわからない特徴を有する。今年で10年を迎えたサリン事件では、未だ、呼吸器または皮膚浸透によって体内に取り込まれたサリンの影響で、神経伝達に支障をきたし後遺症に苦しんでいる被害者が存在する。また、2001年には、アメリカで炭ソ菌粉末が郵送され、4名が亡くなった事件が発生している。

本演習は、潜伏期間が1日～7日程度といわれる炭ソ菌を想定した空気感染による目に見えない大量破壊兵器に対して、「市民グループや防災機関が、演習を通じNBC災害（炭ソ菌）対処における問題点及び課題を発見し、今後の問題解決及び地域防災・防犯力の強化に資する」ことを目的とした演習計画の一例を提示する。

## 対 NBC 災害（炭ソ菌）演習実施計画（概要）

---

### ■ 実施計画（概要）

1. 目的
  2. 本研究課題の狙い及び演習の位置づけ
  3. 主要実施項目
  4. 実施時期
  5. 実施場所
  6. 実施要領
    - 1) 実施区分
    - 2) 演習方式
    - 3) 演習時程
    - 4) 演習編成及び演習会場配置
    - 5) 演習開始の態勢（初期状況）
-

## 1. 目的

「市民グループや防災機関演習を通じ、NBC 災害（炭ソ菌）対処における問題点及び課題を発見し、今後の問題解決及び地域防災・防犯力の強化に資する」

## 2. 本研究課題の狙い及び今回の演習の位置づけ

### 2-1. 研究課題の狙い

町の防災力及び各種ボランティアの活力を組織化すると共に、個人の危機管理意識を高揚し、地域の安全・安定化を図る。この際、特に NBC 災害（炭ソ菌）に対して、専門的知識のない環境で災害に遭遇した乗客、地下鉄事業者及び行政側等の対応を明らかにし、組織基盤を確立する

### 2-2. 本演習の位置づけ

NBC 災害（本演習では炭ソ菌）という、国内で発生が稀少であり、知見が乏しい感染症対応に対する市民グループや防災機関演習の組織的対応のあり方に関する演習を 3 段階（フェーズ）に区分して実施する。本演習では、フェーズ 1 及びフェーズ 2 を実施し、その結果を踏まえて、フェーズ 3 として災害対策本部等の組織的対応能力の向上を図る

## 3. 主要実施項目

市民あるいは、各機関等の危機管理担当者として、

1) フェーズ 1：政府から、炭ソ菌感染の疑いがある患者が国内で発生したとの発表を受け、地下鉄内で、発病した乗客発生的事案直後の行動

2) フェーズ 2：事案発生直後、本格的救助活動開始に移行する段階での行動

フェーズ 1 と 2 の演習を通じて、問題点及び課題を抽出するとともに、危機管理体制のあり方について検討し、組織基盤の確立へつなげる

3) フェーズ 3：上記 2 個フェーズの結果を踏まえて「各種脅威の兆候把握と対処要領」に着意した災害対策本部等の組織的訓練の実施

## 4. 実施時期：

平成〇〇年〇〇月〇〇日（〇）：09：00～16：00

09：00～10：00 演習準備・説明

10：00～15：00 演習時間

15：00～16：00 参加者所見発表

講評

## 5. 実施場所：〇〇〇〇

## 6. 実施要領

- 1) 実施区分：時間軸による各段階において、フェーズ区分し実施する  
(2個フェーズ)
- 2) 演習方式：状況及び課題付与によるグループ討議、事後発表
- 3) 演習時程：

08:30	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
●受付	●実施要領説明 ●質疑応答	●演習開始 フェーズ1 ★発病直後の行動 ・状況、質問カードの付与 →順次回答		●前段終了	●前段講評 ●後段の実施要領説明	●演習後段開始 フェーズ2 ★本格救助活動開始後の行動 ・状況、質問カードの付与 →順次回答		●後段終了 ●全体講評 ●演習終了

- 4) 演習編成及び演習会場配置：別表1及び2参照

- 5) 演習開始の態勢：

(フェーズ1)

東京都中枢の交通ライフラインである地下鉄車内で、事案発生2日前の朝8時に、粉を撒き散らす等の不振な行動をとる者が目撃されたとの情報があった。前日夜、政府から「炭ソ菌感染の疑いのある患者が5名搬送され、ここ数日の行動に関しては現在調査中」との発表がされた。

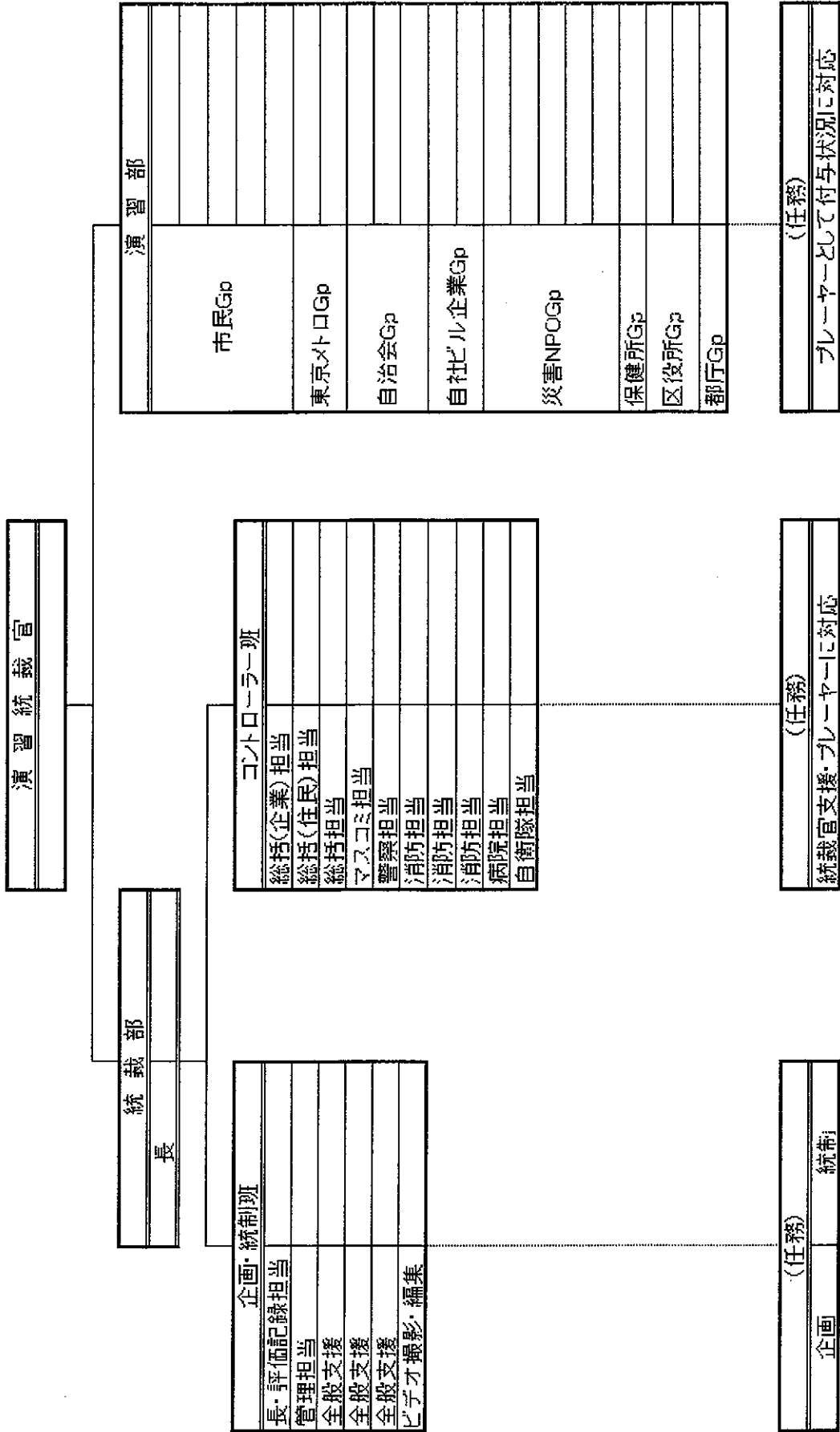
その情報を受け、各防災機関は、警戒本部を立ち上げ、情報収集等連携を密にする体制を構築した。

本日朝8時、地下鉄通勤電車3両目において、突然乗客の一人が呼吸困難で倒れた。また、乗客数名も息が苦しいなどの症状を訴える被害が発生した。車内は、炭ソ菌による発病ではないかとの話題で騒然としている。

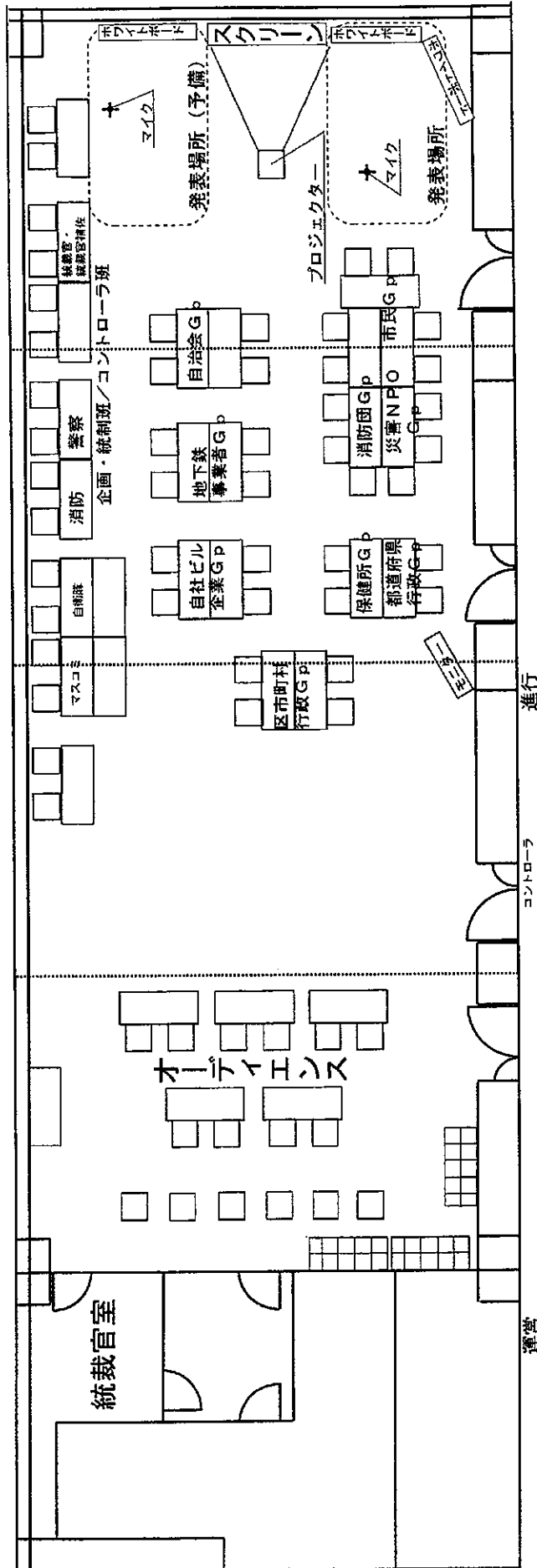
(フェーズ2)

本朝8時、地下鉄「虎ノ門駅」付近の列車内で多数の病人が発生した。

消防及び警察等の部隊が現場に到着、本格的な救助活動が開始された。現場は立ち入り禁止区域に設定され、警察は、NBCテロ(炭ソ菌)の可能性を含め現在調査中である。



演習会場図 一例





## 演習細部の実施要領

---

### ■ 演習細部の実施要領

1. 全般シナリオ
  2. 演習コントロール計画
  3. 演習シナリオ
  4. 記録用紙（参考）
-

全体シナリオ

演習時間	別種準備及び初期状況	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	演習終了	
演習時間	H-48 H-24 (8:00)H				H+1	H+1		H+2	
初期情報	情報の入手・検知 ★8時:通勤列車にて炭ソ菌散布 ▼夕方:港区某大手勤務の社員が発熱により災害拠点病院へ搬送 ▼夜:政府「某災害拠点病院で、炭ソ菌感染の疑いがある患者5名が重症中である」と発表 ▼患者の昨日の行動は、現在、確認中 ▼突然の発熱、呼吸が苦しい等の症状が突然起きた場合、気をつけるようにとの呼びかけ ▼各関係機関(行政)は、警戒本部立ち上げ								
主要な状況	訓練開始	通勤時隙等における炭素菌專家対応 □地下鉄銀座線 溜池山王→虎ノ門駅に進行中 ★乗客1名が呼吸困難で倒れた ★同車両乗客数名が、息苦しさを訴える ★炭ソ菌などの話題で車内騒然 ▽虎ノ門駅に電車到着 ▽消防・警察の到着・救助活動開始				□プレーヤは、本朝から、本事案にかかわりのある事業者や市民、行政 ★警察・消防が到着し、本格的救出・救援活動が開始された ★立ち入り禁止区域が設定された ★警察は、炭ソ菌による事件の可能性が高いとして行動 ▽警察へ炭ソ菌散布の予告電話 ▽地下鉄事業者(警察)へ炭ソ菌散布の予告電話 ▽行政機関への炭ソ菌散布の予告電話			
主な活動の流れ		炭ソ菌の可能性 ■危険度予測 ■規模の予測 ■被害の対象 その他			<対策> 救急医療医薬品の確保 情報共有(各関係機関) 被害拡大防止策(マスコミの活用) 二次被害防止			・速やかな情報提供による -滞在している感染者への呼びかけ -炭ソ菌の知識提供による混乱防止 -心理的ケアの対策	
		炭ソ菌の大量散布か 大規模被害の恐れはどうか							
		「テロ」「事故」「事件」「犯罪」						原因究明「散布場所の特定」 テロの可能性 等	
乗客(市民)		<乗客> ・車掌への連絡 他の車両へ移動 ・病人の救出 ・救急・救助を求める ・自らの感染への対応 <ホームの客> ・駅構内からの避難 感染者の救助				<ホームの客・乗客・消防団> ・駅構内からの避難 ・健康者は、広域避難場所へ移動 ・避難場所への誘導 ・弱者への支援 実力部隊への引継ぎ(消防・警察・自衛隊)			
地下鉄事業者		<乗務員> 指令所に通報 病状の確認 <指令所> ・虎ノ門駅へ通報 ・警察・消防に通報 ・隣駅の駅に対し、警戒の呼びかけ ・沿線駅及び同周辺での発生可能性を警戒 <職員> ・乗客の避難誘導 ・関係機関などへの連絡/通報 ・感染者の救助活動 等				<職員> ・乗客の避難誘導 ・関係機関との連携 感染者の救助活動(消防との連携) 被害詳細調査 他線の状況調査 警戒強化 情報伝達(顧客)			
自治会		<自治会長> ・町内に感染者がいる可能性を視野 ・情報収集 ・警察/消防に連絡				<自治会長> ・町内への情報伝達 ・病院への案内 ・避難場所への誘導			
自社ビル		<ビル管理者> 自社ビルに対する影響の把握を指示 自社ビルへの入場禁止措置の検討 疑似感染者への対応				<ビル管理者> ・避難場所への誘導 ・病院への搬送支援 ・自社ビルへの入場禁止措置 ・詳細な情報収集と伝達(テナント)			
災害NPO		<居合わせたNPO> ・NPO本部へ連絡 ・現場の状況把握 ・警察/消防関係機関への連絡				<居合わせたNPO> ・NPO本部へ連絡 ・先遣隊は、装備を確認し、現場へ ・緊急車両の交通路の確保 ・疑似感染者に対する病院の案内			
行政機関(保健所含む)		<警戒本部の立ち上げレベル1> ・情報収集 ・関係機関との連絡調整 ・メディアを活用した情報提供検討 ・マスコミ対応 ・今後の方針検討 <居合わせた行政担当者> ・急いで登庁又は、本部へ連絡後指示受け ・現場での情報収集				・今後の方針検討 (体制の見直し・初期における対応行動の方針) ・関係機関との連絡調整 ・危険度/規模/被害の予測 ・医薬品等の調整 ・実力部隊への応援要請の検討 ・住民からの問い合わせ対応 広報活動 情報提供(被害の拡大防止) 衣類からの二次感染の予防 炭ソ菌に対する知識提供(混乱防止 等)	対策本部会議 対応方針の決定 感染ルート及び被害状況把握の徹底		
消防		・テロ災害への警戒強化 ・関係機関との連絡体制の強化 ・炭ソ菌感染者への対応検討 ・隊員の安全確保(感染防止等) ・化学防護服の検討(レベル) ・速やかに救助部隊を派遣(救急搬送)・警戒区域の設定 ・大規模感染への警戒 ・緊急消防援助隊の要請準備				・状況把握 ・警戒区域の設定 ・大規模感染への対応(混乱状態) ・緊急消防援助隊の要請 ・衣類などからの二次感染の警戒 ・民間からの情報収集			
警察		・テロ災害への警戒強化 ・関係機関との連絡体制の強化 ・不審者への警戒強化 ・現地へ警察官派遣 ・周辺の警戒/警備の検討と強化 ・警戒区域の設定 ・科学警察研究所(専門警察官)の派遣準備				・周辺の警戒/警備の強化 ・住民への呼びかけ ・応援体制の確保 ・後援などの実施 ・科学警察研究所の専門警察官の派遣 ・救助車両の誘導 ・民間からの情報収集			
自衛隊		・テロ災害への警戒強化 ・関係機関との連絡体制の強化 ・現地へ連絡幹部派遣準備 ・現地へ連絡幹部派遣 ・救助隊派遣準備 ・化学防護隊派遣準備(専門部隊)				・現地へ連絡幹部派遣 ・情報収集活動 ・救助隊派遣準備 ・化学防護隊派遣準備(専門部隊) ・NBCテロ災害の可能性調査			
審NBC被災		<災害特徴> ・人に知られることなく散布され、大量傷病者が発生する ・健康体の人々が時間や日経過で、大量疾患する ・感染症は、感冒等の一般的な病気の症状に近いことが多い ・初期段階での感染を判断することが難しい ・傷病者が、局所的に大量に発生する ・生命に危険を及ぼすケースが多い	<救助活動> ・関係機関との連携/情報共有が必要 ・早目の検知/検知による規模や危険性の把握 ・救助作業員などへの二次感染の防止 ・感染者への適切な措置及びその判断 ・風速、地形、風向等を考慮した活動 ・医療機関は、疑似感染者を含め搬送(混乱状況)	<現場の状況> ・交通状況(混乱) ・感染者の大量発生が予測 ・避難者及び疑似感染者の混乱状況 ・電話等は、輻輳状況(安否状況確認等)					



演習シナリオ (フェーズ1)

No	区分番号	発着時刻	タイトル	付与状況及び質問	付与先及び条件	付与手段	予想行動 (回答)	対応質問及び追加状況
<p>前日までの状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H-10hに大手動機の社員が突然により、東京駅東口駅舎に侵入された。</li> <li>・H-10hに政府警察、東京消防庁に搬送された乗客名が重症、脱ノ菌に感染した恐れがある。過去数日の行動に関しては調査中!</li> <li>・H-8h、各関係機関(行政含む)は、警戒本部立ち上げ</li> </ul>								
<p>フェーズ1 初期条件</p>								
1	P-1-基-0	10:00		<p>(状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電車が、池田山王駅から虎ノ門駅に接近中。(駅区間2分弱)</li> <li>・列車はほぼ乗客の状態。</li> <li>・3両目で乗客1名が呼吸困難で倒れる。</li> <li>・同車向及び前後の車両で息苦しいとの声があがり、脱ノ菌感染が広がっている。</li> <li>・3両目の車両から、車内の連絡システムで、列車内で乗客数名が息苦しさを訴えていることを伝達。</li> <li>・多数の乗客が、同じような症状を訴えている。何か事件が発生しているのかもしれない。</li> <li>・乗客は移動したくとも移動できない状況。</li> <li>・列車は、虎ノ門駅に向かい進行中。</li> </ul>	全員	カード及びスクリーン		<p>負傷者発生の原因は不明</p>
2	P-1-基-1	10:15		<p>Q1 あなたは、乗客です。今朝から、息苦しさを感じていました。連絡通り出陣し、同列車の4両目に乗り合わせ乗客として乗車した。どのように行動しますか?列車内では、乗客が同じような症状を訴え、脱ノ菌の危険が懸念されています。</p>	乗客である一般市民 G P	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの対応手段</li> <li>・他の列車に避難 (不安を感じた乗客)</li> <li>・病気の発出、避難</li> <li>・病気で脱ノ菌車に連絡 } ホーム到着後</li> <li>・自宅に身の安全を連絡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要緊が救助か?その発生順位は?</li> <li>・二次感染への警戒 (脱ノ菌に対する知識)</li> </ul>
3	P-1-基-2			<p>Q2 あなたは、業務員 (乗客車両及び緊急乗務員) です。乗客から、1名が倒れ、数名が息苦しさを訴え始めた。どの連絡を受け、乗客があったことを認識したとき、どのように対応しますか?</p>	東京メトロ G P (乗務員)	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合指令所長に通報 (脱ノ菌感染発生者?)</li> <li>・乗客の状況</li> <li>・乗客の対応</li> <li>・虎ノ門駅へ状況の通報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡運行か、停車・救助か?</li> <li>・連絡、確認、その順位は?</li> <li>・連絡、連絡手段は?</li> </ul>
4	P-1-基-3	10:25		<p>Q3 あなたは、虎ノ門駅乗務員です。列車は虎ノ門駅に接近中である。列車内で多数の乗客が息苦しさを訴え始めた。どのように対応しますか?</p>	東京メトロ G P (駅乗務員)	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・119番、110番通報</li> <li>・駅構内の乗客の避難</li> <li>・緊急乗客への連絡</li> <li>・救助要請の準備 (設備の指示受け)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・迅速な救助か?その発生順位は?</li> <li>・どのように110番通報するか?</li> <li>・脱ノ菌車両にどのように連絡するか?</li> </ul>
5	P-1-基-4			<p>Q4 あなたは、虎ノ門駅乗務員です。虎ノ門駅ホームに停止し、ドアが開きました。大混乱が予想されます。どのように対応しますか?</p>	東京メトロ G P (駅乗務員)	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗客の避難</li> <li>・脱ノ菌感染発生者の状況確認</li> <li>・脱ノ菌感染発生者への連絡・通報</li> <li>・救助要請の準備</li> <li>・回りの乗客から原因の調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況不明の中で</li> <li>・救助、避難その発生順位は?</li> <li>・救助連絡は?</li> <li>・連絡、連絡手段は?</li> </ul>
6	P-1-基-5	10:45		<p>Q5 あなたは、虎ノ門駅で列車待ちの乗客です。乗客が発生した列車は、虎ノ門駅に進行中です。脱ノ菌感染発生者を見つけた。次に到着する列車は、多数の乗客が発生しており、原因は不明です?どのように行動しますか?</p>	列車待ちの一般市民 G P	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅構内からの避難</li> <li>・脱ノ菌感染発生者の状況確認</li> <li>・脱ノ菌感染発生者への連絡・通報</li> <li>・救助要請の準備</li> <li>・119番通報等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院はどこか?</li> <li>・迅速な救助か?その発生順位は?</li> <li>・119番通報はどのように? (ゾニーが対応)</li> <li>・脱ノ菌に対する二次感染の恐れは?</li> </ul>
7	P-1-基-6	10:50		<p>Q6 あなたは、池田山王駅で列車待ちの乗客です。脱ノ菌感染発生者を見つけた。どのように行動しますか?</p>	一般市民 G P、消防団 G P	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署及び警察署へ通報</li> <li>・乗客の避難</li> <li>・避難する必要性は? (二次感染を意図)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難が救助か?その発生順位は?</li> </ul>
8	P-1-基-7	11:00		<p>Q7 あなたは、池田山王駅で列車待ちの乗客です。脱ノ菌感染発生者を見つけた。どのように行動しますか?</p>	自治会 G P	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集のため、虎ノ門駅に駆けつける。</li> <li>・自治会、町内会への情報提供</li> <li>・消防、警察への情報提供</li> <li>・避難する必要性は? (二次感染を意図)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被害状況の把握は?</li> <li>・避難への警戒 (ゾニーが対応)</li> <li>・自治会の責任範囲は?行動の根拠となる根拠は?</li> <li>・他の自治会への連絡は?</li> <li>・自治会内での対応体制は?</li> </ul>
9	P-1-基-8			<p>Q8 あなたは、自社ビル(本社)の管理室です。脱ノ菌感染発生者を見つけた。どのように行動しますか?</p>	自社ビル企業 G P	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社ビルに対する影響 (人的) 把握を指示</li> <li>・自社ビルへの入退禁止措置検討</li> <li>・警察、消防到着まで、脱ノ菌感染発生者の救出活動への参加を指示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難者 (脱ノ菌感染発生者) への対応は?</li> <li>・自社ビル内での対応体制は?</li> <li>・自社ビルへの影響をどのように把握するか?</li> <li>・入退禁止の場合の措置は?</li> </ul>

N 0	区分番号	発表時刻	タイトル	付与状況及び質問	付与先及び条件	付与手段	予想行動 (回答)	対応策間及び追加状況
10	P-1-基-9	11:10	自社ビルに駆け込む市民等を発見した時の行動	Q9 あなたは、自社ビルの管理者です。被災者らしき人及び一般市民が自社ビル(多分急行)に駆け込んできました。助けを求めているのか、避難手助けを求めているのか不明です。どのように行動しますか？また、避難後対応以上を整理しているのかかわらざる緊急連絡がなにか動着しない場合どうしますか？	自社ビル企業Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>疑似感染者を近隣病棟へ自主搬送</li> <li>災害対策本部設置</li> <li>原因(感染経路)がわかれば、ビル内の立ち入りは禁止し、症状を訴える疑似感染者を病棟に搬送する支援</li> <li>通行中の区民に対し、警戒するよう呼びかけを実施</li> <li>救護時間経過し、原因の判明に伴い、感染防止等についてビル内の職員に対処方法を伝達する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>病棟はどこか？</li> <li>対応策本部は何時の時点で搬送するか？</li> <li>原因不明の場合は何の連絡手段は？</li> <li>消防、警視庁との連絡体制は？</li> <li>ビル内避難者に対する自主搬送を促す基準は？</li> <li>原因に対する対応策本部はどこから入手する？</li> </ul>
11	P-1-基-10	11:25	駅付近急行中、多数の市民が降参をさせ苦しんでいる状況を目撃したときの行動	(特記) Q10 あなたは、駅周辺のビルで、多数の市民が降参をさせ苦しんでいる状況を目撃したとき、多数の消防車や救急車と連絡した災害NPOとしてどの様に行動しますか？	災害NPO Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防、警視庁に情報を確認</li> <li>現場に駆けつけ状況把握</li> <li>NPO本部へ連絡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>警視庁へ情報を確認(ダミーが降参)</li> <li>電車が駅構内のため駅から近い側の連絡手段は？</li> <li>災害NPO内の対応体制は？</li> <li>メンバーへの連絡要領は？</li> </ul>
12	P-1-基-11	11:35	駅/門付近急行中、成ノ門駅/門付近で多数が倒れこんでいると声を聞いた場合の行動	Q11 あなたは、保健所です。保健所に警報のため、成ノ門駅/門付近(井筒橋ビルで降参)と待合(中)を通行中、出入口付近で多数が倒れこんでいると声を聞いたとき、どの様に行動しますか？また、保健所にどのような指示をしますか？	保健所 Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>可能であれば、現場確認</li> <li>保健所へ情報を確認し、関係機関との連携確認</li> <li>緊急要請</li> <li>救急隊との連携と予測(大規模？)</li> <li>現場からの緊急体制確立の要請</li> <li>引き続き、警察、消防からの情報収集</li> <li>成ノ門駅構内を警戒した行動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>病棟への連絡要領は？</li> <li>警視庁へ連絡</li> <li>市民から病院の問い合わせがあった場合の対応要領</li> <li>NPOから(成ノ門)への対応要領？</li> <li>(降参者数)及び事業所対応の範囲と限界？</li> <li>保健所での対応体制は？</li> </ul>
13	P-1-基-12	11:45	区役所付近のコンベアに立ち上った乗客が、コンベアで止まると乗客から情報を得た時の行動	Q12 あなたは、区役所の危機管理担当者です。警報中、成ノ門駅/門付近のコンベアに立ち上った乗客が、コンベアで止まると乗客から情報を得たとき、どの様に行動しますか？また、区役所にどのような指示をしますか？	区役所 Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急要請又は、本部からの指示受け</li> <li>情報収集(テレビ、ラジオをオン、警察、消防から)</li> <li>都庁に報告し、危機管理課等状況調査班を編成し現場に派遣、情報を収集する。</li> <li>現場からの情報への連携</li> <li>対応策本部への連絡(情報収集の要請)</li> <li>都への報告と対応調整</li> <li>マスコミ対応の後計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関への連絡、通報要領は？</li> <li>対応策本部の設置時期、設置基準は？(現在、初期の警報本部)</li> <li>関係機関との連携</li> <li>都への報告内容は？</li> <li>マスコミからの問い合わせに対する応答？</li> </ul>
14	P-1-基-13	11:55	駅/地上で、コーヒートラッシュボックスから地下鉄の乗客から多数の乗客の発生を聞いた時の行動	Q13 あなたは、都の危機管理担当者です。警報中、都庁近隣のコーヒートラッシュボックスで乗客が降参したと、地下鉄駅構内から乗客の発生を聞いたとき、どの様に行動しますか？また、都庁職員にどのような指示をしますか？	都庁 Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>都の当直に状況確認(情報の収集)</li> <li>情報収集(警察、消防、メディア、危機管理職員)</li> <li>情報収集(都庁)</li> <li>今後の対応策本部の連携</li> <li>関係機関との連携</li> <li>マスコミ対応の要請</li> <li>都庁、都庁職員、関係者へ報告し、防災担当を長とする対応策本部を設置</li> <li>都庁、東京消防庁等の幹部を呼び、緊急の対応を要請</li> <li>必要に応じて、自衛隊の派遣を要請</li> <li>危機管理マニュアルに基づいて行動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関への連絡、通報要領は？</li> <li>対策本部の設置時期、設置基準は？(現在、初期の警報本部)</li> <li>関係機関との連携</li> <li>マスコミからの問い合わせに対する応答？</li> </ul>
15	P-1-基-14	12:05	地下鉄乗客から、事業所生じた乗客の発生を聞いた時の行動要領	A1 あなたは、消防員です。消防として、地下鉄乗客から、列車内で、成ノ門駅/門付近で多数の乗客が降参したと、地下鉄駅構内から乗客の発生を聞いたとき、どの様に行動しますか？また、消防員にどのような指示をしますか？	消防 Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>区役所、都庁、東京消防庁等関係機関等との連携</li> <li>速やかに救助部隊を派遣</li> <li>現場の判断</li> <li>緊急消防援助隊の応援可否の判断</li> <li>緊急搬送、救命活動を実施</li> <li>緊急区域等を設定し、活動を統制し、2次被害の発生に留意</li> <li>マニュアルに従って行動</li> <li>大規模感染への警戒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>立ち入り禁止区域指定要領は？</li> <li>(警報区域指定上の問題点と対策)</li> </ul>
16	P-1-基-15	12:10	地下鉄乗客から、事業所生じた乗客の発生を聞いた時の行動要領	A2 あなたは警備員です。警報として、地下鉄乗客から、列車内で、成ノ門駅/門付近で多数の乗客が降参したと、地下鉄駅構内から乗客の発生を聞いたとき、どの様に行動しますか？また、警備員にどのような指示をしますか？	警備 Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>警備所等、関係機関等との連携、連携</li> <li>現場への警戒と警戒範囲の確保</li> <li>通行止めなどの復旧と実施</li> <li>現場からの情報と連携</li> <li>科学捜査研究所(事件鑑査官)の派遣準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>犯罪捜査と警察対応の範囲</li> <li>立ち入り制限範囲設定の一例？</li> <li>散布場所の特定</li> </ul>
17	P-1-基-16	12:15	地下鉄乗客から、事業所生じた乗客の発生を聞いた時の行動要領	A3 あなたは自衛隊です。列車内で、成ノ門駅/門付近で多数の乗客が降参したと、地下鉄駅構内から乗客の発生を聞いたとき、どの様に行動しますか？	自衛隊 Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>テロへの警戒強化</li> <li>現場への連絡要領の派遣</li> <li>救助隊派遣準備(化学防護隊)</li> </ul>	

演習シナリオ (フェーズ2)

No	区分番号	発表時刻	初期事件	付与状況及び質問	付与先及び条件	付与手段	予想行動 (回答)	対応質問及び追加状況
<p>1. プレーヤーの立場：本朝の地下鉄内多発的発生事案に関わりのある市民、地下鉄事業者の乗務員、駅ノ門駅勤務の地下鉄職員、付近を進行中の市民、駅付近の自社工場企業人、駅付近の自治会長、港区の区長、港区の区長、災害NPO等である。(被害者は、毎朝同時刻の電車及び重電が利用している)</p> <p>2. 時間帯：想定時間を発案時間からマイナスイラスト4時間つまり現在時間は9時であり、通勤ラッシュであり、通勤ラッシュ時でもある。</p> <p>3. 状況：本朝8時、地下鉄「虎ノ門駅」付近の列車内で、炭疽菌感染の恐れがある病人が多発発生した。消防及び警察等の部隊が現場に到着し本格的な救出・救援活動が開始され、現場は立ち入り禁止区域に設定された。警察は、NBCテロ (炭疽菌) の可能性を含め現在調査中である。</p>								
1	P-2-基-0	13:30	初期事件 本格的救出・救援活動開始以降現場付近に所在する一般市民としての行動要領	(状況) ・本朝8時、地下鉄「虎ノ門駅」付近の列車内で多数の病人が発生した。 ・消防及び警察等の部隊が現場に到着し本格的な救出・救援活動が開始され、現場は立ち入り禁止区域に設定された。 ・警察は、NBCテロ (炭疽菌) の可能性を含め現在調査中である。	全員	スクリーン		
2	P-2-基-1		本格的救出・救援活動開始以降現場付近に所在する一般市民としての行動要領	A1 あなたは、現場付近にいた消防職員です。消防職員として、本格的救出・救援活動開始以降の一般的な対応について考えてください。(簡易説明)	消防Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場の状況の把握</li> <li>警察区域の指定</li> <li>本朝8時からの対応 (混乱状態)</li> <li>緊急消防救助隊の要請の警戒</li> <li>本朝8時からの二次感染の警戒</li> <li>付近の安全確保</li> <li>隊員の安全確保</li> </ul>	NBCに対する要領
3	P-2-基-2	13:40	本格的救出・救援活動開始以降現場付近に所在する一般市民としての行動要領	A2 あなたは警察官です。警察として、本格的救出・救援活動開始以降の一般的な対応について考えてください。(簡易説明)	警察Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場の状況の把握</li> <li>周辺の影響/準備の強化 (テロ攻撃を視野)</li> <li>住民への呼びかけ</li> <li>応援体制の確保</li> <li>後方などの要領</li> <li>警察署長官の要領</li> <li>救助車両の誘導</li> <li>付近の被害からの情報収集</li> </ul>	
4	P-2-基-3		本格的救出・救援活動開始以降現場付近に所在する一般市民としての行動要領	A3 あなたは自衛官です。自衛隊として、本格的救出・救援活動開始以降の一般的な対応について考えてください。(簡易説明)	自衛隊Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関との連絡強化</li> <li>現場へ迅速な対応</li> <li>情報収集活動</li> <li>化学防護隊派遣準備 (専門部隊)</li> <li>NBCテロ攻撃 (炭疽菌) の可能性調査</li> </ul>	
5	P-2-基-4		地下鉄事業者の安全担当としての行動要領	Q1 あなたは、東京メトロの安全担当者です。東京メトロとして、本格的救出・救援活動開始以降の一般的な対応をとりまかか?	東京メトロGp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察の要請誘導</li> <li>関係機関との連携</li> <li>関係機関との連携 (消防との連携)</li> <li>被害者の救助活動 (消防との連携)</li> <li>被害者詳細調査</li> <li>他線の状態調査</li> <li>警戒強化</li> <li>情報伝達 (警察)</li> </ul>	・路線封鎖に伴う各駅の滞留者の処置は?
6	P-2-基-5	13:46	「別の地下鉄路線に炭疽菌を散布する」との予告電話	Q2 あなたは、東京メトロの安全担当者です。電話で「地下鉄内に炭疽菌をばらまく」と電話があったとして、本格的救出・救援活動開始以降の一般的な対応をとりまかか? 通報を受けました。どのように対応しますか?	東京メトロGp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場情報の収集</li> <li>被害者からの報告</li> <li>警察の要領</li> <li>警察への報告</li> </ul>	・マスコミから「NBCテロの可能性とメトロの対応状況を確認」依頼 ・NBCテロへの警戒は? 本朝は?
7	P-2-基-6	13:56	都庁の危機管理担当としての行動	Q3 あなたは、都の危機管理担当者です。警察から詳細情報を入手した時、本格的救出・救援活動が始まった以降の一般的な対応をとりまかか?	都庁Gp	カード及びスクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の方針検討 (体制の見直し・初動における対応行動の方針)</li> <li>関係機関との連絡調整</li> <li>関係機関との連携/要領の予測</li> <li>関係機関との連携</li> <li>関係機関への連携要領の検討</li> <li>住民からの問い合わせ対応</li> <li>マスコミの活用</li> <li>情報提供 (被害の拡大防止)</li> <li>衣類からの二次感染の予防</li> <li>炭疽菌に対する知識提供 (混乱防止 等)</li> </ul>	大規模被害への対応 NBC (炭疽菌) テロへの対応

No	区分番号	発表時刻	タイトル	付与状況及び質問	付与先及び条件	付与手段	予想行動 (回答)	対応要請及び追加状況
8	P-2-基-7		「ビル内に脱ソ園を散佈する」との予告電話	04 あなたは、都の危機管理担当者です。「都内に脱ソ園をばらまく多数の死者が出る」との電話がありました。相手は自分の名前を名乗りますが、どのように行動しますか？	都庁GP	カード及び スクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>都庁内の警備強化</li> <li>警察との連携・情報共有</li> <li>関係機関との連携</li> <li>対策本部で組織的な対応</li> <li>脱ソ園に対する知識提供 (一般市民への周知内書と伝達要請)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「テロの可能性」を要請する特別な広報の有無は？</li> </ul>
9	P-2-基-8	14:10	区役所の危機管理担当者としての行動	05 あなたは、池袋地区の治安担当者です。本格的救出・救護活動開始以降、どのような行動をとりますか？	区役所GP	カード及び スクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>詳細な脱ソ園状況把握</li> <li>情報提供 (被害の拡大防止)</li> <li>本署からの二次感染の予防</li> <li>脱ソ園に対する知識提供 (混乱防止 等)</li> <li>区民への警備・対応を通知</li> <li>今後の対策の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テロの可能性を要請するの体制・対応の変化は？</li> </ul>
10	P-2-基-9	14:17	警備隊所長としての行動	06 あなたは、警備隊所長です。本格的救出・救護活動開始以降、どのような行動をとりますか？	区警GP	カード及び スクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療品等の調整</li> <li>現場での応急処置等の指示</li> <li>警察、消防からの情報収集</li> <li>病院の予防、調整</li> <li>応急手当の案内広報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民へはどのように通知するか？</li> <li>区民からの情報収集要請は？</li> <li>マスコミの問い合わせにどのように対応するか？</li> </ul>
11	P-2-基-10	14:24	本格的救出・救護活動開始以降、脱ソ園に所在する市民及び消防団としての行動要請	07 あなたは、脱ソ園近隣に居住及び近傍 (みずほ銀行) を歩行中の市民及び消防団員です。本格的救出・救護活動開始以降、どのような行動をとりますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般市民GP</li> <li>消防団員</li> </ul>	カード及び スクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱ソ園の救出支援 (依頼された場合)</li> <li>脱ソ園への引寄せ (消防・警察・自衛隊)</li> <li>脱ソ園所への誘導</li> </ul>	
12	P-2-基-11	14:31	警察発生直後から関わっている自治会長としての行動	08 あなたは、地元の自治会長です。本格的救出・救護活動開始以降、どのような行動をとりますか？ 現場は、警備隊管内にあり、行動が開始されています。	自治会GP	カード及び スクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>都内に緊急車両等の通行を妨げないように連絡</li> <li>都庁への情報伝達</li> <li>消防への案内</li> <li>避難場所への誘導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大量の脱ソ園近隣感染者の発生が予想される場合の対応は？</li> <li>自治会として、情報の配布と救護要請は？</li> <li>情報の収集、警護要請は？</li> </ul>
13	P-2-基-12		警察発生直後から関わっている自社ビル企業の管理者としての行動要請	09 あなたは、自社ビル企業の管理者です。本格的救出・救護活動開始以降、どのような行動をとりますか？	自社ビル企業GP	カード及び スクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難場所への誘導</li> <li>警察への搬送支援</li> <li>自社ビルへの入場禁止措置</li> <li>詳細な情報収集と伝達 (住民へ)</li> </ul>	
14	P-2-基-13	14:38	警察から「脱ソ園を散佈する旨の予告電話があった」との通報	010 あなたは、自社ビル企業の管理者です。警察から「脱ソ園を散佈する旨の予告電話がありました。どのように行動しますか？」との連絡を受けた際、どのように行動しますか？	自社ビル企業GP	カード及び スクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>詳細な情報収集</li> <li>主要テナントへの情報連絡</li> <li>マニキュアルに従って行動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マニキュアルの限界は？</li> <li>自社ビルからの避難要請は？</li> </ul>
15	P-2-基-14	14:50	警察発生直後から関わっている災害管理NPOとしての行動要請	011 あなたは、災害NPOのメンバーです。本格的救出・救護活動開始以降、どのような行動をとりますか？	災害NPOGP	カード及び スクリーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>NPO本部へ連絡 (全メンバーに連絡)</li> <li>先遣隊は、脱ソ園を脱出後、現場へ</li> <li>緊急車両の交通路の確保</li> <li>脱ソ園近隣に所在する病院の案内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>NBCへの警戒は？</li> </ul>

## 記録用紙

付与時間	10:15	付与NO	P-1-基-1
質問事項	回答		備考(思考事項等)
<p>Q1 あなたは、乗客です。今朝から、息苦しさを感じていましたが、通常通り出勤し、同列車の3両目に乗り合わせて事案に遭遇しました。どのように行動しますか？列車内では、乗客が同じような症状を訴え、炭ソ菌の話題で騒然としています。</p>			



## 記録用紙

付与時間	10:25	付与NO	P-1-基-2~4
質問事項	回 答		備考（思考事項等）
<p>Q2 あなたは、乗務員（最前車両及び最後尾車両）です。乗客から、1名が倒れ、数名が息苦しさを訴え病人が発生したとの連絡を受け、異常があったことを認識したとき、どのように対応しますか？</p>			
<p>Q3 あなたは、虎ノ門駅勤務員です。列車は虎ノ門駅に接近中である。列車内で多数の病人発生時案通報を受けた時、どのように対応しますか？</p>			
<p>Q4 あなたは、虎ノ門駅勤務員です。虎ノ門駅ホームに停止し、ドアが開きました。大混乱が予想されます。どのように対応しますか？</p>			

## 記録用紙

付与時間	10:45	付与 NO	P-1-基-5
質問事項	回 答		備考 (思考事項等)
<p>Q5 あなたは、虎ノ門駅で列車待ちの乗客です。事案が発生した列車は、虎ノ門駅に進行中です。</p> <p>「次に到着する列車は、多数の病人が発生しており、原因は不明です」とのアナウンスを聞いた時、どのように行動しますか？</p>			

## 記録用紙

付与時間	10:50	付与NO	P-1-基-6
質問事項	回答		備考(思考事項等)
<p>Q6 あなたは、通行中の一般市民です。駅出口付近で、数名がしゃがみこんでいる又は倒れこんでいる状況を発見した時、どのように行動しますか？</p>			

## 記録用紙

付与時間	11:00	付与NO	P-1-基-7
質問事項	回答		備考(思考事項等)
<p>Q7 あなたは、地元の自治会長です。虎ノ門駅付近を通行中、虎ノ門駅方向に向かう多数の消防車や救急車と遭遇しました。</p> <p>駅出口付近で、数名がしゃがみこんでいるか又は倒れこんでいる状況を発見した時、どの様に行動しますか？また、自治会にどのような行動を指示しますか？</p>			